



平成 15 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社デジタルガレージ
代 表 者 名 代表取締役 CEO 林 郁
(登 録 銘 柄 ・ コ ー ド 4 8 1 9)
(URL <http://www.garage.co.jp/>)
問 い 合 せ 先 取締役 CFO 経営管理本部長
徳 山 涼 平
T E L 0 3 - 5 4 6 5 - 7 7 4 7

平成 15 年 6 月期中間期 連結業績予想および個別業績予想の修正について

平成 14 年 12 月 20 日付の「関連会社の解散および清算ならびにこれに伴う業績予想の修正について」において修正いたしました平成 15 年 6 月期（平成 14 年 7 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）中間期の連結業績予想ならびに個別業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 15 年 6 月期 中間期連結業績予想の修正

(1) 当中間期（平成 14 年 7 月 1 日～平成 14 年 12 月 31 日）の連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,700	100	180
今 回 修 正 予 想 (B)	1,193	287	204
増 減 額 (B - A)	507	187	24
増 減 率 (%)	29.8%	%	%

(2) 修正の理由

当中間期の連結業績予想修正は、後記いたしております当社単独決算の予想修正に伴うものが主な要因となっております。なお、連結子会社である㈱ディーエス・インタラクティブおよび㈱イーコマース総合研究所の両社の売上高合計で 182 百万円、経常利益は合計で 24 百万円、当期純利益は合計で 20 百万円が、それぞれ減少する見込みです。また、持分法適用関連会社である㈱イーコンテキストの持分法による投資損失は、当初計画と比較し 15 百万円増加し、経常利益および当期純利益へ影響いたしております。

なお、通期業績予想につきましては従来のとおりといたしております。

当期の期首よりグループ経営を標榜し経営を進めておりますが、(株)カカコム、(株)イーコンテキストの子会社化により、プラットフォームビジネスが堅調に推移すると考えております。

(3) ご参考

前期（平成 13 年 7 月 1 日～平成 14 年 6 月 30 日）の連結実績

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
中間期（7/1～12/31）	1,013	12	46
通 期（7/1～6/30）	2,783	351	103

当期（平成 14 年 7 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）の連結業績予想

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
通 期（7/1～6/30）	4,500	40	120

2. 平成 15 年 6 月期 中間期個別業績予想の修正

(1) 当中間期（平成 14 年 7 月 1 日～平成 14 年 12 月 31 日）の業績予想数値の修正

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	1,200	70	70
今回修正予想(B)	902	164	107
増減額(B-A)	298	94	37
増減率(%)	24.8%	%	%

(2) 修正の理由

売上高の修正については以下の要因によるものであります。長引く不況の影響により、企業等の設備投資の決定が慎重になり、受託業務が下期にずれ込んだこと、当社 CD、DVD、LD 等のイーコマースサイトである「WebNation」の譲渡により商品売上が減少したことによります。結果として、売上高は当初計画と比較し 298 百万円の減少となる見込みです。また経常利益は 94 百万円、同じく当期純利益につきましては 37 百万円が当初計画より減少する見込みです。

依然として企業の投資決定判断には不透明感が多い状況ではありますが、当社のソリューション関連業務の引き合いは引き続き堅調に推移しておりますので、通期業績予想につきましては従来のとおりといたしております。

(3) ご参考

前期（平成 13 年 7 月 1 日～平成 14 年 6 月 30 日）の個別実績

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
中間期（7/1～12/31）	874	100	151
通 期（7/1～6/30）	2,553	464	214

当期（平成 14 年 7 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）の個別業績予想

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
通 期（7/1～6/30）	3,000	110	35